

一般社団法人  
日本介護支援専門員協会  
都道府県支部長の皆様

謹啓 時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

私儀、

今夏の第23回参議院議員通常選挙全国比例区候補者として自由民主党に公認申請を行い、1月15日付で承認を頂きました。

まずは、ここにご報告を申し上げます。

いま新たなスタートラインに立ち、介護支援専門員のこと、社会保障制度をより良いものとしていくために、精一杯努力していく所存です。

このたび取りまとめられた「介護支援専門員の資質向上と今後のあり方に関する検討会における議論の中間的な整理」には、法律改正を伴う事項が記載されています。また、日本介護支援専門員連盟が掲げる政策にも法律改正を伴う事項がございます。

これまでのように、介護支援専門員ではない国会議員に1つ1つ説明をしながら陳情を重ねて、国会審議を委ねてしまうやり方には、もはや限界を感じています。

会員の皆様には、個々に指示される政党がおありのことと存じます。一方で、政治とは無関係だ、誰が何をやっても変わらないと敬遠される方がいらっしゃることも承知しております。

しかし、介護支援専門員は、社会保障という国の制度により業をなし、介護給付は税金と保険料で賄われているのは紛れもない現実です。政治とは無関係ではなく、介護支援専門員に係ることを決める立法府に自らが関与していく必要性を痛感しています。

今回、私はこれまで一緒に頑張ってきた全国の仲間達の力を一つにしたいと思い、日本介護支援専門員連盟の組織内候補として、全国区から立候補いたします。全国比例は政党からが原則ですので政権与党の公認を頂きましたが、日本の社会保障制度をよりよく前進させるため、日本中の介護支援専門員の気持ちを汲んで取り組むよう、全力を尽くしてまいります。

ご指導・ご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

謹白

平成25年1月15日  
木村 隆次